

Mini-WAN

国土交通省中部地方整備局
三河港湾事務所発行(No.158)

2020年10月号

三河港湾事務所だより

インターンシップ生と若手職員が三河港を見学しました

9月15日(火)に中部地方整備局名四国道事務所のインターンシップ生及び若手職員が三河港を見学しました。

今回はインターンシップ生に港について学んでいただくこと、若手職員のスキルアップを目的として、三河港海上見学会を開催しました。

本見学会では当事務所の港湾業務艇「しおさい」の船内から三河港臨海部に位置するモータープールやコンテナターミナルなどの施設を見学しつつ、三河港の特徴について説明しました。

また、防波堤に囲まれた港内では船の揺れは穏やかでしたが、防波堤に囲まれていない港外に出ると船の揺れが大きくなり、港内の静穏度*を保つという防波堤の効果を直に感じていただきました。

見学会では、「港湾施設の効果がよくわかり、良い経験になった」といった感想が複数あり、三河港について学んでいただくことができました。

※静穏度とは…

港に関する用語で、港内の波がどの程度穏やかであることを示す指標のこと。静穏度が高くなるほど、波が小さく穏やかになり、船の揺れが抑えられるため貨物の積み降ろしなどがしやすくなる。



港湾業務艇「しおさい」



海上見学の様子

衣浦港で施工中の工事を紹介します！

衣浦港で現在施工中の工事について紹介いたします。

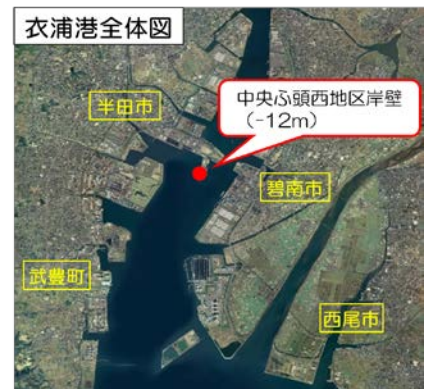
【衣浦港中央ふ頭西地区岸壁(-12m)改良工事(その2)】

当地区の岸壁は完成から42年が経過しており、老朽化が進んでいます。それに伴い、岸壁下部にひび割れなどが発生しているため、岸壁の機能維持を目的に老朽化対策を行っています。

当地区の岸壁は右の写真のように「栈橋構造」となっているため、この工事では岸壁下部に足場を仮設し、作業員が岸壁の下に入って劣化箇所の補修をします。海面が高くなる満潮時は足場が水没し、作業ができなくなってしまうので、海面が低くなる干潮時を狙って工事を実施しています。



当地区の岸壁



衣浦港中央ふ頭西地区岸壁(-12m)の位置



岸壁下部の様子(干潮時)



補修後の様子

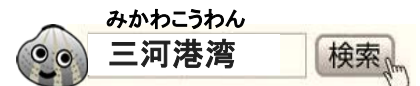
また、この岸壁では主に木材チップや石炭を取り扱っており、船が着岸し貨物の積み降ろしを行っている際は工事作業に影響が出ます。

潮の満ち引きや荷役作業などにより、工事の時間が制限されるため、効率的な施工に努めるとともに安全第一に工事を進めて参ります。

三河港湾事務所ホームページ <http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp>

三河港湾事務所公式Facebookページ

<https://www.facebook.com/mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>





半田運河について紹介します！



先日、東京2020オリンピック聖火リレーについて日程が公表されました。愛知県は、来年の4月6日・7日に行われる予定です。その聖火リレールートの一部になっている半田運河についてご紹介します。

半田運河は、衣浦港に接続する十ヶ川（じゅっかがわ）の下流に位置しており、江戸時代には、運河の周辺で醸造された酒や酢を江戸などに運ぶ船の運航などで栄えました。

200年近く昔、船によって江戸とつながっていた半田運河が今、聖火リレーで東京とつながると思うと、感慨深いものがありますね。



半田運河



※左記の半田市聖火リレールートの画像は2020年のものですが、走行ルートなどは従来そのまま維持する予定とされています。

半田市観光協会HP 半田運河

<https://www.handa-kankou.com/spot/kura/>

東京2020オリンピックHP 聖火リレー 愛知県

<https://tokyo2020.org/ja/torch/route/aichi/>



半田市聖火リレールート
(東京2020オリンピックHPより抜粋)



《シリーズ》「三河港eyeQカルタ」紹介【お】



今回の「三河港eyeQカルタ」紹介では、【お】について紹介します。

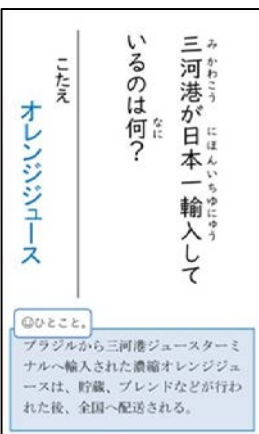
◆三河港が日本一輸入しているのは何？◆

【オレンジジュース】



取り札【お】（表）

日本に輸入されるオレンジジュースの多くは濃縮された状態で運搬されています。濃縮とは果汁から水分を取り除くことです。濃縮することで重量や体積が減り、大量の運搬やコストの削減が可能となります。また、取り除いた同量の水分を加え濃縮前に戻すことを「還元」といい、一般的な商品に書かれている「濃縮還元」とはこのことを指しています。



読み札【お】（表）



取り札【お】（裏）



ちなみに日本では、オレンジジュース（果汁）をブラジルから、オレンジ（果物）をアメリカから主に輸入しています。

三河港には日本で最大・唯一のオレンジジュースを扱う専用バルクターミナルがあり、日本に輸入されるオレンジジュースの約6割（平成30年度）は三河港に輸入されています。

当事務所HP内三河港eyeQカルタ専用ページURL

http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/lib/data_karuta.html

海とみなとの相談窓口



全国共通フリーダイヤル

おいに よくなれ みなと

0120-497-370

受付時間※ 9:00～12:00と13:00～17:00(土・日・祝祭日を除く)
※一部の地域を除きます。

国土交通省
中部地方整備局



三河港湾事務所

〒441-8075 愛知県豊橋市神野ふ頭町1番地1
TEL 0532-32-3251 FAX 0532-32-5049

衣浦港事務所

〒475-0831 愛知県半田市11号地2番地
TEL 0569-21-2311 FAX 0569-21-2312

<http://www.mikawa.pa.cbr.mlit.go.jp/>